

よみがえれ！油ヶ淵 第44回 明中クリーン活動in油ヶ淵 5/19

昭和63年に生徒会が始めた油ヶ淵の美化活動をPTA役員・委員や保護者、地域のみなさんと一緒に行いました。安城ロータリークラブからは、ごみばさみや清掃道具をご寄贈いただきました。また、5月12日には、早朝から東端環境保全会の皆さんに堤防下の草を刈っていただきました。全校生徒は油ヶ淵を吹き抜けるさわやかな風を感じながら、軽トラック2台分、ゴミ袋でおよそ90袋のごみを集めました。年々少なくなっていくごみの量からは、油ヶ淵への関心や環境美化への意識の高まりを感じることができ、うれしく思いました。



私は環境委員長としてクリーン活動をただゴミ拾いをするのではなく、**仲間と協力して行いたい**という思いから、今年は団で協力して行うことにしました。団で協力するためにはどうすればいいのかなど、たくさんの案を出し、クリーン活動を迎えました。

クリーン活動当日、油ヶ淵に着いて団長のかけ声で活動が始まりました。始まると同時に周りに落ちていたゴミを一生懸命拾い、自分のもっているゴミ袋がいっぱいになって次のゴミ袋をもらう人までいました。そして、**1年生の範囲を3年生も一緒になって掃除する姿も見られて**、私が目標にしていた「団で協力してゴミ拾いをする」ことができました。**その結果90袋以上も**集めることができました。でも、それほどたくさんのゴミがあることがわかったので、**引き続き油ヶ淵をきれいにしていきたいです。**



引き続き油ヶ淵をきれいに
環境委員長 3-3

今回のクリーン活動は、初めて団で行いました。はじめは1~3年生の間で交流できるか不安でした。しかし、活動を進めていくうちに私自身も**他学年と交流することができました**。道具を前もって準備していたおかげで片付けもスムーズにできました。また、袋を530（ゴミゼロ）にしたことで、袋の無駄もなくなり、**多くのゴミを集めることができました**。みなさんのご協力に感謝しています。

美化委員長 3-4



ぼくは、2年生になって初めて団でやる活動が、クリーン活動で良かったなと思います。なぜなら、**先輩たちを見て、1年生がきちんとごみ拾いをやっていたからです**。中には、生えている草や葉っぱをどけて、奥の方まで入ってごみを取る人や、しゃべっている人を注意してくれる人もいました。先輩たちとクリーン活動をするのはこれが初めてでしたが、**小さいことから一つずつ協力してやっていたので、とてもよかったです**。環境委員として率先してごみを拾い、ごみを分別したことで、**地域のために努力できたと思います**。

環境委員 2-4

油ヶ淵のごみ拾いを終えて、**最初とは比べものにならないぐらいきれいな水辺によみがえりました**。ごみだらけだったこの油ヶ淵。ごみを捨てたのは誰だろうと、空きカンやお菓子の袋などを拾いながら思いました。今回は美化委員、環境委員やボランティアの方々、先生や全校生徒のおかげでここまできれいになりました。これからもごみのない油ヶ淵にしていきたいです。

美化委員 1-2